

ロシア極東の農業及び水産業の生産性向上に係る日露共同プロジェクト

目的

ロシア極東の農業及び水産業の生産性向上に係る日露共同プロジェクト（以下「共同プロジェクト」という。）の目的は、ロシア産品による輸入食品の漸進的な代替及びアジア太平洋地域の国々への国内産品の漸進的な輸出増加とともに、生産性改善、貿易拡大及び投資誘致のため、ロシア極東の発展を図ることである。日本の民間企業の技術及びノウハウの利用を通じて、ロシア極東における農業及び水産セクターで生産される産品の生産量の増加、生産性の向上及び品質の改善が達成される。

任務

上記目的は、3つの任務により実施される。課題解決の原則、ターゲット市場及び品目は以下のとおり。

1. 大豆、トウモロコシ、小麦、菜種、牧草、畜産物、野生ベリー及びそれらの加工品に係る農業セクターの生産性の向上及び輸出力の拡大

日本の農業機械、肥料、農薬及び乾燥・加工技術の使用並びに農産物の生産性の成長及び価値付加を通じた競争力向上の結果としての、アジア太平洋地域への農産物の輸出拠点としてのロシア極東の発展。

品目	地域
大豆	沿海地方・アムール州
トウモロコシ	沿海地方・アムール州
小麦	沿海地方・アムール州・ザバイカル地方
菜種	沿海地方・ザバイカル地方
飼料用牧草(乾草)	沿海地方・ザバイカル地方・アムール州
加熱加工肉	沿海地方、ブリヤート共和国

2. 野菜温室の増加による野菜生産の増進等

- a) 日本の寒冷地向け温室建設技術、水耕栽培装置及び温室の微気候制御技術を使用した、国内の温室における野菜生産の増大及び新鮮で安全な野菜を周年栽培できる野菜温室の建設拡大の結果としての輸入代替。
- b) 日本の民間企業の技術及びノウハウを使用した、ロシア連邦の法律により設定された要件を満たす野菜の露地生産の推進。

品目	地域
トマト、キュウリ	ハバロフスク地方・サハ共和国、 沿海地方、カムチャッカ地方、アムール州
イチゴ	ハバロフスク地方・サハ共和国、 沿海地方、カムチャッカ地方、アムール州
タマネギ	サハリン州

3. 冷凍魚、魚製品及び海産食品の生産及びロシア国内外への供給の増加

日本の加工、保存及びパッケージング技術を活用した、ロシア極東の豊富な海洋資源の付加価値の向上、ロシア国内への供給及びアジア太平洋諸国への輸出。

品目	地域
魚類及び甲殻類の加工品	沿海地方、カムチャッカ地方、サハリン州、サハ共和国、 ブリヤート共和国

目的の推進方法

両省は、共同プロジェクトの一環として、日露間のビジネス交流の構築及び特定のイニシアティブ（プロジェクト）の実施を目的とする様々な（レベルや形式の点から）活動を実施する。この目的のために、安倍首相とプーチン大統領によるイニシアティブに従って創出された、ロシア極東等農林水産業プラットフォーム（以下「プラットフォーム」という。）その他の適切な機会が活用される。

日本国農林水産省は、プラットフォームその他のロシア極東における日本とロシアのビジネス界との間の対話の機会により、ロシア極東地域における共同プロジェクトの実施に参加する日本の民間企業の数の増加に努める。

ロシア連邦農業省は、特に「極東投資誘致・輸出促進エージェンシー」及び連邦国家予算機関「アグロエクスポート」を通じ、共同プロジェクトに参加するロシアの民間企業の数の増加に努める。

両省は、共同プロジェクトの目的の実施に貢献し得る両国のビジネス界のイニシアティブについて、お互いに通知する。